

1 教会の長老ヨハネから、神様を信じ、神様のものとなりきっている、愛する夫人キュリアと、その子供たちへ。 私は、あなたがたを心から愛しています。 そして、あなたがたは、教会員にも心から慕われています。 2 私たちの心のうちには、いつも真理が宿っているので、 3 父なる神とそのひとり息子イエス・キリストが、真実と愛と、測り知れないあわれみと平安とを注いで、私たちを祝福してくださるのです。

4 こちらにいるあなたの子供たちの中に、真理に従って歩み、神様の命令どおりに正しく生活している者がいるのを見て、非常にうれしく思っています。

5 そこで、キュリアよ。 もう一度、思い起こしてほしいことがあります。 それは、当初から与えられていた、「クリスチャンは互いに愛し合いなさい」という、神様の戒めです。

6 もし私たちがほんとうに神様を愛しているなら、その命令には喜んで従うはずです。 神様は最初から、互いに愛し合うように、と命じておられるのです。

7 偽教師があちこちに出現していますから、くれぐれも注意しなさい。 あの連中は、イエス・キリストが、私たちと同じ肉体を持った人間として世に来られたことを、信じないのです。 彼らは、真理にそむく者であり、キリスト様に敵対する者です。 8 彼らと同じ道をたどって、賞を得るためのこれまでの労苦が、水のあわとならないよう、くれぐれも注意しなさい。 あなたがたには、ぜひとも、主から十分な報いを受けてもらいたいです。 9 キリスト様の教えからはずれて、それを守ろうとしない者は、神様をないがしろにしているのです。 しかし、キリスト様の教えに忠実な者は、真の意味で、父なる神とそのひとり息子とを理解していると言えます。

10 あなたがたを訪問する人の中で、まちがった教えを説こうとたくらんでいる連中を、絶対に迎え入れてはいけません。 まして、励ますようなまねは、いっさいやめなさい。

11 そんなことをすれば、自分から悪の仲間入りをするはめになるのです。

12 忠告したいことは、まだまだありますが、この手紙には書きますまい。 一日も早くそちらへ行って、直接これらのことについて語り合い、共に楽しい時を過ごしたいからです。

13 神様に選ばれているあなたの姉妹の子供たちから、よろしくとのことです。

ヨハネ

▪